

旧版の訳者序

『自己を癒す道』は、昭和三十九年に私がその一部を抄訳し、当時の心靈研究者達の研究資料として配布しました。それはホワイト・イーグルという優れた霊界通信の存在を日本の識者に紹介するためでした。ところが意外や、この通信を読んで病気が治ったとか、魂が救われたという人が続出して、また医師の中には、これを患者に読ませて顕著な治療効果を上げている人もあつて評判となり、初めのガリ版刷りが次々増刷されて人手に渡っていききました。そこで今回、これを全訳して翻訳し直し、広く人々に読んで貰えるようにした次第です。

病気の多くが、心因によるものであることは、今日医学でも認められてきました。ノイローゼやうつ病など神経性のものだけでなく、胃潰瘍や心臓病や肝臓などの内臓疾患にも心因があると指摘されています。実はそれだけでなく、また医学では知られていないが、癌に至るまで精神的なものが原因となつてることが多いのです。まさに病気とは「氣を病む」ことから起こっています。特に現代のスト

レス社会では、そのために病んで、その原因が除去されないために、不治、慢性、または死に至る人も多いわけです。

それで、その原因を霊的なものに求めて、霊術者や霊媒や、病氣治しを売り物にする宗教に救いを求める人が増えています。事実、病氣の大部分には霊がかかわっています。医学では認められていないが、病氣の裏を返せば、成仏していない近親者の霊や、怨念をもったいわゆる因縁霊が、感応・憑依していることが実に多いのです。これを除けば病氣はたちどころによくなります。近時の医学が認める心因のもう一つ奥に、実は靈魂の感応や憑依があるということです。

ただ一つ、読者の方々に重大な認識をもって頂きたいことがあります。心因といい霊の憑依といい、その原因は自己の魂にあるということです。心が迷っているためにストレスが起こり、良くない靈魂を招き寄せているということです。病氣の原因は心の迷いが真因です。自分の心の迷いを晴らさずに、ストレスは解消しにくいし、靈魂はかりに他力的に除霊してもまた戻ってきます。実は、病氣とは自己の心の迷いから起こり、心の迷いを晴らした時に消える、そういうもので

す。つまり、人間とは魂の進歩のために病気をし、魂が進歩した時に病気が消える、そういうものなのです。すなわち、病気とは魂の進歩のためのステップ、人間とは魂の進歩のために地上に生をうけているということです。この生命の真義が分かる時、病気は消えるのです。

ホワイト・イーグルは右の真実を、人間とは何かとか、生命とは何かとか、どんな気持ちを持ったら魂の進歩があるのかと、優しく真実の言葉で語ってくれています。これが優れた治病の書であるということは、優れた魂を癒す書であるということです。

さて、人間の病気とは、身体を病む、そのことだけではありません。事業がうまくいかない、家庭がうまくいかない、事故にあう、これらも同じく病気です。なぜかという、心の迷いにその真因があり、それが原因となつてそういう形をとりながら現れているからです。病気と事業不振と家庭不和と事故は、いわば症状の違いだけなのです。もちろん、自分の魂の欠陥（心がけの欠点）が引き金となり、身体に影を落としたら病気、対人関係を損なえば家庭不和や事業不振、この間に

心の欠陥によって招き寄せた靈魂の働きの加わって、さまざまに違ってくるのです。事故はこの靈魂の作用が直接現れたものです。このように人生のさまざまな不幸は、自己の魂から起こった病気です。従って、ホワイト・イーグルの「自己を癒す道」とは、病気だけでなく、人生百般の病気を癒す処方箋であること、ご理解いただけましょうか。

余計なことかもしれませんが、人類の上に起こる戦争、公害、生態系破壊、経済の不振等々、これは人類が病んでいる病気です。人類の現在もつ総体的な魂の欠陥から、これらが起こっています。本当の平和とか、搾取や差別のないみんなが繁栄する社会というのは、人類の魂の治癒がない限り決して起こらないのです。ですから、ホワイト・イーグルの「自己を癒す道」とは人類を癒す道でもあります。ホワイト・イーグル・ロッジは来たるべきアクエリアス黄金時代への道を開く使命をもって存在しているようです。そのために、ホワイト・イーグルとその霊媒グレース・クックは、過去幾多の再生を繰り返しつつ今日に備えてきたようです。これは「白色同胞団」すなわち、人類の魂の進化を司っていると考えられる神庁、

その計画の一環のようです。ですから、本書『自己を癒す道』に限らず、イーグルの教えは、『シルバー・バーチ霊言集』や、S・モーゼスの『靈訓』など一つの、新時代の啓示運動と受け取って下さい。なにかんづく、本書に収めた『静寂の心』は、ホワイト・イーグルの言葉の中から、その珠玉を集めたものです。これも魂を癒す大きな支えとなることと信じます。

巻末の「ホワイト・イーグルとは誰か」は、読者のイーグルに対する理解を深めるために付け加えました。ジェニー・デントとは、イーグル霊の受信霊媒グレース・クック女史のお孫さんで、現在ロツジの仕事にたずさわっています。

訳者 記